

サービス付き高齢者向け住宅の整備等のあり方に関する検討会について

趣旨

本格的な人口減少・高齢化社会に対応するため、地域包括ケアシステムの構築やコンパクトシティ・地方創生の推進を図ることは今後の社会にとって極めて重要な課題。

地域包括ケアシステムの構築等にあたっては、関係者連携のもと、住まい・施設・介護等に関して総合的に施策を展開することが不可欠。

こうしたことから、地域包括ケアシステムの構築等に向け、サービス付き高齢者向け住宅の質の向上や適正立地など、時代のニーズに即応した施策の徹底した見直しについて検討するため、関係者の横断的な連携のもと、標記検討会を設置する。

検討内容

- 市町村による高齢者居住安定確保計画の策定や補助制度の見直しなど、サービス付き高齢者向け住宅の質の向上や適正立地に係る誘導方策等

メンバー

委員

(順不同・敬称略)

- 辻哲夫 東京大学高齢社会総合研究機構教授
- 高橋紘士 国際医療福祉大学大学院教授
- 園田真理子 明治大学理工学部教授
- 大森文彦 弁護士・東洋大学法学部教授
- 大月敏雄 東京大学工学部教授

オブザーバー

- 国土交通省 国政局 総合計画課長
- 国土交通省 都市局 都市計画課長
- 国土交通省 住宅局 安心居住推進課長
- 厚生労働省 老健局 高齢者支援課長
- 厚生労働省 老健局 振興課長
- 厚生労働省 老健局 介護保険計画課長

事務局

- 国土交通省住宅局安心居住推進課